

耐震(可とう)継手BPJの接合歩掛かり(標準接合)

呼び径	機 械 布 設					諸雑費
	世話役 (人)	特 殊 作業員 (人)	普 通 作業員 (人)	トラック・クレーン		
				運転時間 (時間)	規格	
600	0.19	0.19	0.38	0:45		労務費の 6%
700	0.20	0.20	0.40	0:48		
800	0.21	0.21	0.42	0:50		
900	0.22	0.22	0.44	0:53		
1000	0.24	0.24	0.47	0:56		
1100	0.25	0.25	0.50	0:58		
1200	0.26	0.26	0.52	1:02	油圧式 4.8t～4.9t 吊	労務費の 7%
1350	0.28	0.28	0.56	1:07		
1500	0.31	0.31	0.61	1:13		
1650	0.33	0.33	0.66	1:19		
1800	0.36	0.36	0.71	1:25		
2000	0.40	0.40	0.79	1:35		
2200	0.44	0.44	0.87	1:44		
2400	0.50	0.50	0.97	1:56		
2600	0.54	0.54	1.07	2:08		
2800	0.60	0.60	1.19	2:23		
3000	0.66	0.66	1.31	2:37		

注:

- 1) 本表は、建設省下水道用設計標準歩掛かり表を参考とした。ただし、呼び径2600～3000については、建設省標準歩掛かり表に準じて当社で定めた。
- 2) 既設管における管と管の切断は含まれておりません。
- 3) 本表は、下水道用コンクリート管と耐震(可とう)継手BPJ及び人孔との標準取付に適用する。
- 4) 歩掛かりは、あくまでBPJを対象管に取り付けるためのものであり、コンクリート壁の切削、床掘り、基礎、埋め戻し、継手防護コンクリート打設、水替え等は含まない。
- 5) 諸雑費は、BPJの設置に伴う締め付け作業における工具類等。
- 6) 急斜面、深溝作業及びスペースが狭い等の場合は別途考慮する。
- 7) トラック・クレーンの規格は、BPJの接合作業のためであり、ヒューム管の施工は別途規格による。
- 8) トラッククレーン運転時間は、作業待ち時間を含まない。